子どもも教師も　楽しく元気に　成長・向上

～　「働き方改革」と「魅力ある授業実践」　～

関係法規・根拠の理解

・学習指導要領
・県教委の方針
・町教委の方針

【学校の教育目標】

自ら考え、正しく判断し、豊かな人間性をもち、たくましく生きる児童の育成

社会に開かれた教育課程

・保護者・地域の思いや願い
・教職員の思いや願い
・関係機関との連携

【子どもの姿】

① 心身ともに元気に登下校　体
② 自分も他者も大切に　徳
③ 学びへの関心・意欲の向上　知

【教師の姿】

① 心身ともに元気に出退勤
② 魅力ある授業実践
③ 効果的・効率的な業務遂行

「生きる力」の育成

健やかな体

・体育科授業の充実
・早寝、早起き、朝ごはん
・避難訓練、安全教育
・日常の運動遊びの推進
・食育、弁当の日の推進

豊かな心

・道徳科授業の充実
・自他を大切にする心育成
・ふるさと教育の推進
・あいさつの励行
・教育相談及びアンケート

確かな学力

・各教科等の授業充実
・ひなたの学びの推進
・ICT の積極的な活用
・個別最適な家庭学習
・読書習慣の育成

キャリア教育の推進

（学ぶ意義を実感し、将来を自己決定できる確かな判断力の育成）

校内の指導体制（チーム学校）づくり

・全職員による特別支援教育
・いじめ、不登校の早期発見と対応
・コンプライアンスの徹底

保護者、地域、関係機関との連携

・地域素材の活用、地域人材の参画
・学校運営協議会の充実
・学校便り等による積極的な情報発信

教職員の働き方改革

業務の精選と効率化　⇒　持ち帰り業務、時間外勤務の縮減